



都市の概念を書き換える

～事例を通して考える

「リアリティのある未来」の描き方～

2050年、
もっと自由に
なれるはず

How would
the society
be like in 2050?

私たちは、
インフラの拘束から解放されて
暮らし方の自由度が
飛躍的に向上した社会を実現します。



講師

国立研究開発法人
宇宙航空研究開発機構

航空技術部門
航空システム研究ユニット

上野 真 氏

2025年
2月8日(土)
14時～15時30分



定員	50人程度(中学生以上)
参加費	無料
申込み	電気通信大学 HP から申込み(2025年1月31日(金)まで)
URL	https://www.uec.ac.jp/campus/learning/extension/sciencecafe.html
会場	電気通信大学 A 棟 202 教室(対面)とオンライン(Zoom)での開催 ※Zoomで参加する場合はインターネット環境が必要です



主催 電気通信大学・調布市
共催 電気通信大学同窓会「目黒会」
協力 相互友好協力協定締結大学

申込みは
こちらから



調布市と電気通信大学が連携し、AI（人工知能）、IoT、ナノテク、脳科学、ロボットなどのサイエンスに関する先端技術について知識を深め、自由な発想で互いのアイディアについて語り合う場として「サイエンスカフェChofu」を開催することとなりました。

サイエンスカフェChofuでは、市民と研究者が科学について気軽に話ができます。普段行われている公開講座とはひと味違い、講師との距離が近いのが特徴です。講師と意見交換をするのもよし、気になったことやアイディアを話してみるのもよし、ただ話を聞くだけでもよしのアットホームな雰囲気学びます。

さあ、コーヒーを飲みながら科学について語り合ってみませんか。今回は対面講座（電気通信大学キャンパス）とオンライン（Zoom）を同時に実施するハイブリッド方式での開催となります。

第35回	都市の概念を書き換える ～実例を通して考える「リアリティのある未来」の描き方～	
日 時	2025年 2 月 8 日（土曜日） 14時00分～15時30分	
会 場	電気通信大学キャンパス A棟202教室（対面）と Zoom（オンライン）を同時に実施するハイブリッド講座 ※Zoomの場合はインターネット環境が必要です	
講 師	国立研究開発法人 宇宙航空研究開発機構 航空技術部門 航空システム研究ユニット 上野 真（うえの まこと）氏	
参加費	無料	
定 員	50人程度 （中学生以上）	
講師からの 内容紹介	未来を思い描くことは楽しいことですよね。でも、物理的に成立しない未来を実現することはできません。どうすれば「実現したい」と同時に「実現可能な」未来を描くことができるのでしょうか？ 私たちの暮らしは通信技術に代表される様々な技術の進歩に伴って大きく変化しています。この変化を推し進めることで都市の概念そのものを書き換える取り組みを通じて、未来を描く方法について一緒に考えていきましょう。	
申込期間	2025年1月31日(金)まで	
申込方法	電気通信大学HPからお申込みください。 https://www.uec.ac.jp/campus/learning/extension/sciencecafe.html	



★今後の予定★

第36回

2025年 6月頃予定